

想 がままに

東北・関東を襲った今回の大震災は、瞬時にして数万の人びとの生命を奪い、数十万の人びとの家屋、田畑、牧場、漁場、仕事を破壊し尽くした。それだけではない。原発の事故は、今後数世代にわたって環境を汚染し、東北とその近辺にとどまらず、日本と世界の人びとの健康を蝕み、生命を脅かし、再び戻る地を失った流浪の民を輩出し続けるであろう。

大震災の引き金になったのは、過去に例を見ない、その意味では「想定外」といってもよい巨大地震と津波という自然災害だったが、災害を拡大し、長

東北・関東の大災害が照射したもの

本誌編集委員 小寺山康雄

期化し、深刻化したのは、地震大国のこの国では、充分想定されて然るべき原発の事故であった。つまり、今回の災害は必然的に起こった人災なのだ。その意味では、東北・関東の人びとの今日の受難は、明日の私たちが蒙るであろう受難、いや、現にこの国の労働者、農民、漁民、底辺の人びとが直面している日々の受難の極限化といってもよい。

新自由主義の世界的席卷

八〇年代初頭、イギリスのサッチャーに始まり、アメリカのレーガン、

日本の中曽根らによって主導された新自由主義は、またたく間に世界を席卷した。この国では、その総仕上げとして登場したのが、「自民党（的戦後保守政治）をぶつ壊せ」のワンフレーズで喝采を浴びた小泉政権である。

戦後資本主義は社会主義に対抗し、自らの延命を図り、優位性を誇示するために、国家が積極的に経済に介入し、公共部門を拡大してきた（「大きな政府」）。さらに、経済成長によってバイを大きくするだけでなく、その分配にあたって大なり小なり社会民主主義的施策を採ってきた。

福祉、医療、教育、交通、住宅などの公共性の推進。農漁業、中小企業に対する保護・育成。対抗勢力（日本では総評、社会党）の一定の許容。そして労働者、とりわけ大企業労働者に対する終身雇用と年功賃金、企業福祉による生活の安定。

ところが新自由主義は、社会主義の衰退・崩壊も相まって、はばかりことなく徹底した利潤至上主義、効率第一主義、つまり資本の論理の純粹培養・貫徹に奔った。公的施策を縮減（「小さな政府」）し、福祉、医療、教育、交通、住宅の民営化を促進した。公的援助なき「自立」、つまり「自己責任」がことあるごとに唱導され、働か（け）ず、金と手間がかかる高齢者、障害者、生活困窮者は「早く死ね」と、言わんばかりに扱った。

ちなみに公共部門に従事する労働者（公務員）の比率は、北欧三五%、仏三〇%、英二〇%、米一六%に対して、この国は九%にすぎない。この国の公

務員は少人数でよく働き、国民、在日外国人はすでに充分に「自己責任」を果たさせられている。

効率第一主義の象徴としての原発

労働者派遣法によって「非正規」労働者は三分の一に達し、その圧力で正規労働者のタダ残業は増大する一方で、過労死と自殺者は年々増え続けている。労働者の可処分所得は減少し、年収二百万以下は四分の一にのぼる。

農業、漁業など「不採算・非効率」部門の切捨てが進行し、いまや食料自給率は六〇年代初めの半分、四〇%に下落している。日本の近海漁法、養殖技術は世界に冠たるものであり、有機農業と水田耕作は人と環境にかぎりにくやさしい。にもかかわらず新自由主義は、自動車、家電を売って食糧を買うほうが効率的で安上がりだと嘯いてきた。大規模農業特有の農業、化学肥・飼料漬けの食料輸入で消費者の健康を阻害し、いつ起こつてもおかしくな

い世界農業凶荒に対する備えを怠つてきた。

こうして切り捨ててきた地域（東北、北陸など）に多額の補助金を交付（買収）して、原発立地化を強いてきた。そして、その電力の大半は東京、中部、関西に集中するIT、家電、自動車などの先端産業に供給されるのである。しかも、これら先端産業は、合法的に「非正規」労働者を使い捨てる自由を確保するとともに、法人税と社会保険料負担率においても優遇されてきた。たとえばIT産業の負担率は仏七〇%、独六〇%に対して日本は四〇%、自動車産業のそれは仏四二%、独三七%に対して日・米は三〇%の低率である。七〇%〜八〇%に達する北欧をさしおいても、この国は労働者、貧者に厳しく、財界、富者には限りなく優しい。

原発は、国家的施策の中枢に位置し、産業構造、社会的諸関係の根幹に位置する象徴的存在である。そして同

時に、利潤至上主義、効率第一主義の
駆動力なのである。

「市民運動家」菅首相よ

情報開示を徹底して怠り、たまに開
示したかと思うと、でたらめの情報。
正視できない無残な被災者の映像を背
景に、事故がどこで起き誰の責任か、
我関せずと言わんばかりの東京電力の
記者会見。何を言いたいのか、さつぱ
りわからない、いや、わからない言
方で真相を曖昧模糊にしたいのだろう
原子力安全保安院の報告。当初のス
リーマイル島級のレベル3から、水素
爆発で建屋が崩壊し、炉心が溶融して
チェルノブイリ級のレベル7の事故と
判明しても、「大丈夫。日本の原子力
技術を信用せよ」と、まったく信用で
きないコメントをオーム返しするだけ
の「原子力ムラ」の御用学者。

口、ついに三〇キロまでの避難を「自
主的にせよ」と、「無計画」な指示を乱
発し続けた無能にして無責任な政府。
「我関せず」の東電は、事故の収束に
あたっても、現場の一部を除いて、積
極的に関与しようとしなさい。収束作業
をしているのは、職を奪われた被災民
であり、全国各地からかき集められた
その日の糧にも困窮している人たち
だ。彼らは放射能線量計が警告ランプ
をともしても、それを無視して作業を
続けさせる「協力会社」の下で、文字
どおり命がけの労働を強いられている
のだ。

東電の責任を追及せず、反原発派の
意見を封じ、御用学者との議論すら回
避し続けたテレビ。その挙句、彼らは
反原発のデモに参加したタレントの山
本太郎をテレビ界から放逐した。

菅直人首相よ、あなたが市民運動家
なら、どうしてただちに現地にとび、
そこで緊急対策本部を設置して、陣頭
指揮を執らなかつたのか。東電の情報
秘匿、ごまかしを叱り、「協力会社」の
冷酷非情の作業をやめさせないのか。
避難指示を出すなら、住居と最低限の
生活保障をしようとしなさいのか。タレ
ントの思想信条、政治活動の自由を侵
害したテレビ局を糾弾しないのか。中
国と韓国の首相、大統領の避難所慰問
に同行する前に、あなた自身がもつと
早く、もつと足繁く出向き、被災者を
直接慰め、激励しなかつたのか。

浜岡原発の停止を命じ、ソーラーシ
ステム千万戸設置を世界に公約したあ
なたなら、反原発のデモに参加し、原
発の完全廃棄に向けて、一市民として
の活動を開始しようではないか。あな
たが真に市民運動家なら。

追記

イタリアの国民投票の勝利、ドイツ
の緑の党の躍進など反原発の世界的う
ねりが高まっている。日本でも三月
中旬以降新しい層が反原発運動に参加
している。数十万人の犠牲に対するせめ
ものの償いである。